

<p><b>事業創造特殊講義 I（事業創造戦略システム）</b> Special Lecture on New Business/Entrepreneurship I (Strategic System for New Business/Entrepreneurship)</p>	<p>(教員名) 小沢 貴史、小関 珠音</p>	
<p>事業創造研究領域 特殊講義科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>必修</p>
	<p>1 単位</p>	<p>2018 年度・前期</p>
<p><b>I 科目の主題</b> 事業及び産業の創出を促進し、発展・継続させる制度的背景や条件等を主たる研究対象とする。一例として、新しいアイデアや技術と既存の産業基盤との融合による新たな事業創造のプロセス、小規模組織の新規事業展開に関する仕組み、イノベーションを発生・進展させるメカニズム、企業家活動と経営の関係性、経済活動を促進する事業環境整備のあり方などを研究する。 あわせて経営管理論やマーケティングに関する古典を読み、その分野の理論的研究の展開を深く知るとともに、その基礎的な学術上の位置づけも検討する。</p>		
<p><b>II 授業の到達目標</b> 受講生が、経営学にまつわる研究を、方法論上の諸問題を踏まえて、的確に進めることができるようになることを目標とする。そのために本講義では、経営学研究に適用可能な社会科学の多様な理論と方法を紹介する。</p>		
<p><b>III 授業内容・授業計画</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 概念は、約束事</li> <li>2. 厚い記述</li> <li>3. Research Proposal</li> <li>4. 理論構築について考える</li> <li>5. 官僚制の順機能と逆機能</li> <li>6. 行動科学的組織論</li> <li>7. 社会構成主義</li> <li>8. 現代マーケティング研究の課題、並びに方法の焦点</li> <li>9. 競争的使用価値</li> <li>10. 戦略的マーケティング</li> <li>11. 現代経営戦略論</li> <li>12. 事業創造とイノベーションに関する論点</li> <li>13. 事業創造に関する人と組織のマネジメント</li> <li>14. 論理重合体合成法</li> <li>15. 組織科学の創造的論文</li> </ol>		
<p><b>IV 事前・事後の学習内容</b> 受講生は、教員の指定する必読文献を入手して、事前に読んでいただき、事前課題に関する考えを整理しておいた上で、講義に臨むこと。</p>		
<p><b>V 評価方法</b> 平常点から評価する。</p>		
<p><b>VI 受講生へのコメント</b> これまでの研究者達が、経営学やマーケティングの何を問題として考え、それらをどのように理論として定式化してきたのかを検討する。各著者の「原論文を読む」事によって、各著者のそれぞれの時代における問題意識を探ることを目指す。あわせて、出来る限り「論争点を取り上げる」事で、その問題についての理解を深めたい。</p>		
<p><b>VII 教材</b> 講義に際して、事前に読んでいただく書籍や論文を指定する。 全てのセッションに共通する必読文献は、次の通り。 伊丹 敬之『創造的論文の書き方』、有斐閣、2001 年。</p>		